

報告

令和元年10月28日

惠庭市町内会連合会 創立40周年記念式典、祝賀会の開催

惠庭市町内会連合会は、創立40周年を記念し、10月28日(月)に記念式典・祝賀会を開催しました。

式典に先立ち、各町内会独自の活動風景をスライドショーにより紹介しました。式典では、開式の辞、物故者への黙祷、市民憲章朗唱、惠庭市町内会連合会下原干城会長の式辞の後、惠庭市町内会連合会役員として勤続5年以上の方へ原田惠庭市長より市長感謝状贈呈、町内会長として勤続10年以上の方へ下原市町連会長より表彰状贈呈を行いました。来賓祝辞は、惠庭市長原田裕様、北海道議会議員田中芳憲様、北海道町内会連合会副会長笹淵吉弘様よりいただき、滞りなく終了しました。

式典終了後に行われた祝賀会では、惠庭市議会副議長野沢宏紀様の祝辞、惠庭市社会福祉協議会会長津田久様のご発声による乾杯で歓談がスタートし、チアリーディングによる華やかなアトラクションの披露もあり、和やかに祝賀会は進み、惠庭市民生委員児童委員連絡協議会西根輝雄会長の万歳三唱のご発声により、お開きとなりました。

また、12月にこれまでの市町連の歩みを綴った40周年記念誌「40年のあゆみ」を発売しました。



創立40周年特別惠庭市長表彰

■町内会連合会役員 5年以上	
町内会連合会会長	下原 干城
町内会連合会副会長	鏡 貢
町内会連合会事務局長	北林 優
町内会連合会会計長	関田 豊
町内会連合会理事	鶴田 力

創立40周年特別惠庭市町内会連合会長表彰

■単位町内会長 10年以上	
黄金南曙町内会長	武田 信八
惠南町内会長	天野 豊治
駒場中央町内会長	帰山 昭宏
緑町旭団地町内会長	柴田 幸子
黄金中央町内会長	信太 光夫
福住町3丁目町内会長	高島 勝彦
末広町内会長	林 嘉男
泉町町内会長	川原 光男
桜町町内会長	鹿野 均
恵み野東町内会長	山形 孝
島松東町町内会長	猪股 巖

市町連活動研究会

11月14日に市町連主催の活動研究会が①「漁川ダムの防災操作について」②「総合防災訓練の報告～北海道胆振東部地震の教訓を踏まえて～」をテーマに65名の町内会長・自治会長などが参加し、開催されました。



最初に、国土交通省北海道開発局漁川ダム藤田管理支所長、続いて市基地防災課から報告を受けた後、意見交換に入りました。

参加した町内会長・自治会長からは、平成26年9月の漁川ダム洪水調節や災害時の避難行動要支援者名簿の取り扱いなどについて意見が出され、活発な議論のうちに閉会しました。

自治活動研修視察



10月1日に自治活動研修視察を町内会長・自治会長34名の参加により開催しました。

研修地は漁川浄水場、漁川ダムの2か所。

漁川浄水場では、「川の水をきれいにして水道の水(飲める水)に作り変える仕組みについて」、漁川ダムでは「ダムの役割、ダムの構造、ダムの管理施設、ダムの周辺マップ」について研修しました。

漁川ダムでは、最後に監査廊を見学し、研修を終りました。

編集後記 (会報つなぐ)

昨年の台風、地震と続いた災害は、いつどこで起こるかわからないことを実感として経験した。防災・防犯対策など、町内会が取り組まなければならない課題は多い。「令和」の時代が平穏であることを願いつつ、いざという時に備え、隣近所が助け合える関係を作っておくことが大事だろう。(し)

募集

紙面で紹介したい「ユニークな活動をしている人」「がんばる人」の情報をお寄せください。

発行 惠庭市町内会連合会広報部会
事務局 市民生活課
惠庭市京町1番地 惠庭市役所 電話/0123-33-3131(内線1185)



惠庭市町内会連合会報
2020.1
vol.13

令和2年の新春を迎えて

惠庭市町内会連合会
会長 下原 干城



新年あけましておめでとうございます。皆さまには、令和2年の輝かしき新春をお迎えることと、心からお慶びを申し上げます。また、昨年、惠庭市町内会連合会は40周年の節目の年を迎えることができました。

日頃から、各般にわたり深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年、町内会も急激な少子高齢化を迎え、役員負担の担い手不足や地域住民の意識の変化等による近隣関係の希薄化、加入率の低下等、課題が山積しております。

こうした中、日々、地域住民の幸せのために頑張っておられる町内会長・自治会長をはじめ多くの役員の方々に対し、心から敬意を表するものであります。

今、私たちの暮らす地域では、子どもたちや高齢者世帯への見守り活動、災害時の支援体制づくりなどの取り組みが注目されており、住民相互の助け合いと心と心が通いあう絆づくりが強く求められています。

その役割は、住民に最も身近な存在である町内会・自治会が果たさなければならぬと強く認識しており、町内会・自治会が一丸となって取り組むことが大きな成果をあげられると信じております。

惠庭市町内会連合会といたしましても、今後も地域住民が主体となった活動の活発化に努め、誰もが安心して暮らせる、明るく住みよい、住んで良かったと感じることのできるまちづくりに向けて努めてまいります。

皆さまには、惠庭市町内会連合会になお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が健康で幸せに満ち溢れた素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。





三町内会合同 避難所運営訓練

それまで中島会館内や駐車場で行っていた防災訓練。平成29年10月、中島町民の避難所となっている若草小体育館を会場として初めて避難所運営訓練を実施した。訓練には有明・恵央町内会役員にも参加していただいたが、本町内会の役員が全体の計画・準備を行った。内容は①校内施設見学②避難所での心得や避難所運営の講話③図上運営訓練(HUG)ー実施方法、進め方等の説明後開始④非常食試食(ドライカレー、クラッカー)等であった。

町内会として初めて避難会場で実施した図上学習訓練。臨場感を持って、様々な避難者や状況にどう対応するかを真剣に協議した。また、ステージ下の防災関連備蓄品を確認した。

平成30年は中島会館内外で、心肺蘇生・応急手当・AED・炊出し・シェイクアウト等の訓練を実施したが、三町内会合同での訓練に至るまでに機は熟していなかった。

しかし、9月の震度5強の地震発生時、若草小には14名が避難してきた。我々役員で避難者(皆中島町在住者)に対応したが、災害の規模によっては有明・恵央町在住者も来ることが予想され、他町内会役員との役割分担・連携・協働の必要性を痛感した。携わった役員は期せずして得難



い経験をし、その後の訓練計画に役立てた。

今年(令和元年)、三町内会合同の避難所運営訓練が実現。現実には三町内会役員が初期対応を担わねばならないことから、できるだけ早く実施しておく必要があった。

当日までに、四活動班の設置及び任務、各班の班長、副班長、班員を文書等で連絡し合い決定した。

また、運営委員会のメンバー(委員長中島町内会長、副委員長有明・恵央町内会長、若草小校長・教頭・業務主任、四活動班長、市職員)も予め決めておいた。

当日は、受付・案内・誘導と並行して運営委員会を開催した。防災部長の司会で各班長から避難所での約束事・避難者への連絡事項等の説明があり、その後90余の避難者(訓練参加者)に各班長からのお知らせがあった。

続いて、①防災への備えと心構え(地域包括支援センター)②負傷者の応急手当、簡易担架作り訓練③簡易ベット・トイレ・折り畳みリヤカーの組立て体験④非常食(豚汁、五目炊き込みご飯)の試食等があった。

三町内会合同での運営訓練は始めたばかりで、今後は役員合同会議を開き、今回の検証と今後の改善策を協議する予定にしている。

つだった。餅をつく日は「九餅は苦餅に通じる」と言って29日は外す。餅つきの日は早朝から、昨夜から、うるかしていたもち米を、蒸籠で蒸し、午前中にはお供え用の餅・押し餅などをつき上げる。ついた餅を使って、まゆ玉を作り水木にさして神棚の横に飾る家庭もあった。餅は最高の保存食。冷蔵庫などのない時代は、ついた餅を物置の屋根に並べてしばれ餅として1月~2月頃に食べた。昔は餅つきも、おせち料理も親から子へ

つくり方や味を伝授したものが、今は店で買うのが当たり前になった時代になってしまった。



おもしろ恵庭学

九餅は

苦餅に通じる

文責:恵庭昭和史研究会 林 嘉男

12月も半ばを過ぎると、各家庭で正月料理の材料をそろえたり、大掃除、すす払いなどをして大人も子供も正月は待ち遠しい行事だった。その中でも、餅つきは正月にはなくてはならない行事の一

2020年 冬の レクリエーション

今年も、各町内会で様々な工夫を こらしてイベントが開催されます!



●相生町自治会 ハッピー クリスマスの集い 12月21日(土)

毎年、開催しているハッピークリスマスの集いは、当日、会員がクリスマスツリーを飾り付け、ドリンク・シチュー・から揚げ等を準備し、子供たちを待ちます。

来場した子供たちは、ご家族と美味に舌鼓を打ち、遊具を楽しみ、突然の暗転で点灯されたイルミネーションを囲み、唄や踊り・ゲームで歓声が沸き上がる中、サンタクロースが登場。プレゼントを手渡します。子供たちは、終始ルールを守り、相互に思いやりを發揮し、少し早いクリスマスを楽しみ盛り上がります。

●島松東町町内会 第12回「ゆき あかり・ふゆまつり」 令和2年2月 2日(日)予定



恵庭シーニックナイトに参加し、12回目を迎える。目玉の2mの大きな滑り台、ステージを作り、第1部は子ども達のプログラム、第2部は18時にイルミネーション・キャンドル点灯でオープン。町内会と島松小の子ども達が作ったキャンドルで島松駅前通りから会場までのウェルカムロードと会場内には約700のキャンドル・イルミネーションで幻想的でロマンチックな空間を実現。会場には、温かい食べ物・飲み物等を販売しており、町外の来場者が増加。是非一度ご来場下さい。お待ちしております。



●柏地区子ども会育成連絡会 第4回 柏っ子それゆけジャンプ大会 11月24日(日)

寒い季節になり屋外での運動が不足になることから、室内でのジャンプ大会を実施している。防災キャンプ、地域を語るう会、きのこ汁と焼き芋づくり体験に続く行事で、今後、「冬のレク」として、雪の中で楽しめるイベントを企画している。普段、家庭や学校ではできない体験を通し、児童・保護者と地域の交流を図り、子ども達の健やかな成長を見守りたい。



●黄金北町内会・ 黄金中央町内会 黄金冬フェスタ 2月2日(日)

黄金北町内会と黄金中央町内会では、2年前からふるさと公園を会場に合同で黄金冬フェスタを開催しています。イグルーや雪像づくり、そりすべりなど子どもたちが楽しめるレクや、夕方からはシーニックナイトを行っています。今年は公園内に馬そりも走ります。



●恵み野町内会連合会 恵み野町内会 連合会 12月1日(日)



北・東町内会合同の子ども冬のレクリエーションを12月1日旭小学校体育館に昨年を大きく上回る209名の幼児、小学生が集まり、ミニバレーやしっぽ取り鬼ごっこ、ビンゴゲームなどで楽しい一日を過ごしました。

一方、西・南・里美町内会では11月10日災害避難訓練、12月14日もちつき大会を合同で催し大盛況でした。



●中島町内会 11月11日(月) 児童と役員合同 落葉清掃活動

昨年からはまった合同清掃。若草小5年生約100名は5時間の「総合的な学習の時間」に町内会役員と一緒に、学校周辺の落葉清掃活動を実施しました。5月から10月まで月1回、町内全域で清掃活動を実施しますが、11月になっても学校周辺では落葉の飛散があり、対策を迫られていました。そこで、学校と協働で実施する運びとなりました。ボランティアの心が芽生えるきっかけとなることを願っています。